

山 行 報 告 書

山 域・山 名：瑞牆山 2230m・金峰山 2595m (山梨県北杜市・長野県川上村)

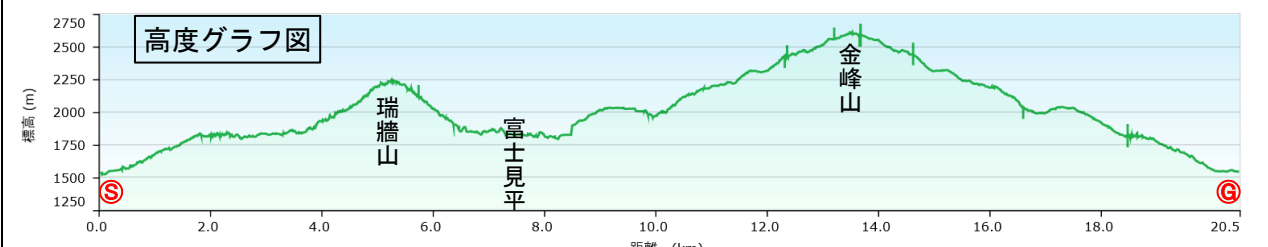
入山日：平成30年7月2日(月)～3日(火)1泊2日

メンバー・報告者： 岩田



砂払ノ頭より瑞牆山とハヶ岳・北アルプス遠望→

<p>7月2日(月) 晴/曇</p>	<p>【電車】6:02 大宮→6:44 新宿 7:00⇒(スーパーあずさ1号)⇒8:37 韮崎【バス】8:50⇒10:02 みずがき山荘バス停                  10:25 瑞牆山荘 1517m→11:33 富士見平・テント設営 1822m 12:45→14:50～15:12 瑞牆山 2230m→17:05 富士見平 1822m テント泊 行動時間 6時間40分</p>
<p>7月3日(火) 晴</p>	<p>5:05 富士見平 1822m→5:58～6:18 大日小屋 2011m→6:57 大日岩 2182m→7:58～8:13 砂払ノ頭 2431m→9:20～10:00 金峰山 2599m→10:45 砂払ノ頭→11:30～40 大日岩→12:05 大日小屋→13:00～13:50 富士見平テント撤収→14:35 瑞牆山荘 1517m (砂払ノ頭は地図では2317mとあるが実際は2431m 地点に道標あり) 行動時間 9時間30分                  【バス】15:20 みずがき山荘バス停⇒16:35 韮崎【電車】16:53⇒(あずさ26号)⇒18:36 新宿 18:41⇒19:12 大宮</p>



感想：第一日目： あずさ1号は平日にもかかわらず満席状態であった。韮崎からのバスは登山者6名乗車で、瑞牆山荘前に時刻通り着いた。樹林帯を登り里宮神社で安全登山を祈願し富士見平に到着した。樹林に囲まれた静かなテント場で、すぐにテントを設営し、瑞牆山へ出発した。途中の天鳥川は水が枯れていた。伏流かもしれない。瑞牆山山頂は岩石ゴロゴロして、展望は良好。金峰山は上部が雲の中であった。テント場に戻り、徒歩3分の水場へおいしくて冷たい湧水を汲みに行く。テント4張りであった。

第二日目： 静かな森の朝、南の空に白い月を眺め出発した。樹林帯の歩きはさわやかで、大日岩はスラブ状でクライミングできそうな巨大岩場だ。砂払ノ頭2431mで樹林限界、急に展望が開けた。富士山、南アルプス全景、ハヶ岳が朝の澄んだ空気の中で目の前に広がる。登山道は所々青ロープで仕切り保護されて、ハイマツ、シャクナゲ灌木類がよみがえっている。天を衝く五丈石の先、最高地点2599mの岩のすぐ脇に三等三角点2595.21mがあった。360度の大自然を楽しんだ後、下山を開始、しばらくして10時20分頃から雲が湧き出て富士山が隠れた。やはり山で展望を楽しむには早立ちに限る。砂払ノ頭からは樹林帯だから涼しい。テント場に到着してテントを撤収。テント場管理の富士見平小屋は昨日から荷揚げの為に下山中の看板があり、臨時休業中だったので料金箱に利用料金を投入し、瑞牆山荘バス停まで下山した。フォトは[山の記録・MountainView](#)を参照してください。